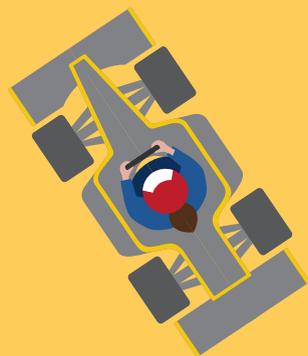


工学系  
進路支援  
イベント

# 女性が 拓く 工学の 未来



オンライン公開

2020年12月18日(金)

～ 2021年3月31日(水)

協力

豊橋技術科学大学  
岐阜大学 工学部

主催

名古屋工業大学

協賛：全国ダイバーシティ  
ネットワーク組織  
東海・北陸ブロック



## — さあ、工学の扉を開こう —

あなたは工学にどんなイメージを持っていますか。

AI、新しい輸送システム、建築物、大きな橋…

もちろん、これらはどれも工学研究の成果ですが、

工学は想像以上に幅広い分野です。

人が心地よく働き、安らかに日常を送るための技術や生活デザインなど、

工学は人の暮らしの全てに密接に関わっています。

いま、工学の世界で、多くの女性が活躍しています。

そして、これからより多くの女子学生が最新の知識を身につけて、  
人の心に寄り添う技術の創出に携わっていくことが期待されています。

本イベントでは、豊橋技術科学大学、岐阜大学、名古屋工業大学の

三大学の教員と女子学生が協力し、皆さんの一歩前を進む

女性の先輩たちの活躍を知っていただきたいと願いを込めて、

動画やポスターを作成しました。

ぜひ、すべてのコンテンツを見て、工学の幅広い魅力に触れてください。

# 目次

大学紹介		
●	豊橋技術科学大学	…5
●	岐阜大学工学部	…6
●	名古屋工業大学	…8
講演者紹介		
●	基調講演者・特別講演者	…10
学生活動紹介		
●	フォーミュラプロジェクト	…12
●	女子学生団体 彩綾～SAYA～	…14
●	工学部のススメ	…15
●	インタビューレポート	…20

# 機関紹介

豊橋技術科学大学 岐阜大学工学部 名古屋工業大学





国立大学法人  
豊橋技術科学大学

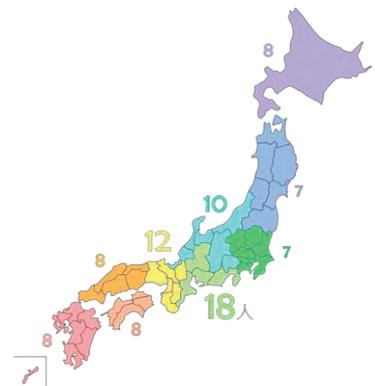
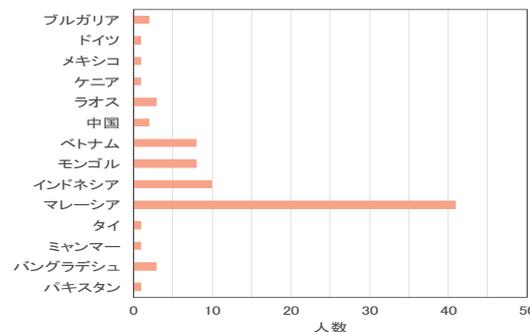
# 豊橋技術科学大学

## メッセージ

工学分野の女性研究者比率は、世界的に見ても少ない傾向にあります。平成27年に女性活躍推進法が制定され、女性が活躍しやすい環境づくりが加速しています。工学分野でも女性が活躍できる社会になりますよう、皆様のこれからの活躍に期待しています。

## 特色

全国高専から3年次編入で入学する学生が8割を占める工学系大学です。下図は女子編入学者の地域別の図です。留学生はマレーシアからが多く、国内は全国各地から集まります。



## 女子学生向けの取り組み

1. 女子学生特別支援奨学生：次世代リーダーとして活動的な女性学生を支援する制度
2. 優秀学生支援制度：男女問わず成績優秀者を支援する制度
3. 女子寮完備
4. 女子学生の研究成果発表：オープンキャンパスでポスター発表
5. めざましごはん：朝ご飯を200円で提供（学生や教職員も可）

## 教職員、地域向けの取り組み

1. テレワークの導入（教員対象）
2. 大学行事、学会等での育児支援制度
3. プレゼンカアップ講座（地域の女性も対象）
4. 17時以降の会議自粛
5. 同窓会OG会（豊彩会）との連携

## 内容についての照会先

ダイバーシティ推進本部 本部長 中野裕美  
事務局：syokuin@office.tut.ac.jp



## 参加者へのメッセージ

オープンキャンパスでは現役女子大生による相談室「リケジョのススメ」を開催しています。受験のこと、大学生活のことなど様々な疑問・質問にお答えしますのでお気軽にご参加ください。



## 取り組み

岐阜大学工学部「多様な人材参画推進室」では、工学部に在籍する女子学生のネットワークづくりのために、定期的に分野・学科ごとに女子学生が集まる会を開くなど、様々な取り組みを実施しています。有意義な学生生活のための取り組みの一部をご紹介します。

### 1. 学生の国際会議発表における奨学金



学生が海外で開催される国際会議において発表することに対して奨学金を支援することにより、国際交流意識を高め、国際感覚を備えた人材の養成を目指しています。毎年30名程度の学生がこの奨学金を受けています。

### 2. 短期・長期留学と留学報告会

毎年多くの学生が工学部からの補助を受けて短期（2か月程度）から長期（1年程度）で色々な国の大学に留学しています。また、留学体験について発表する報告会を開催することで、多くの学生に対して留学の魅力を発信しています。2017年には工学研究科生命工学専攻の女子学生が1年間、アメリカのNational Institutes of Healthに留学し、その報告会では留学先での研究、生活、日米の違いやこれからの将来について語ってくれました。



## 問い合わせ先

岐阜大学工学部学務係（多様な人材参画推進室）

Tel: 058-293-2371, 2372 E-mail: gjen00028@jim.gifu-u.ac.jp

## カモミール・カフェ

女子学生と女性研究者の交流の場を大学会館2階に開設しています。男性教職員及び男子学生によるご利用も歓迎します。

### 活動内容

- ・男女共同参画やキャリア形成、ワークライフバランスに関する図書や資料の閲覧・貸出
- ・キャリアガイダンスやセミナーの開催
- ・仕事と育児・介護の両立などに関する相談窓口

**開室時間** 平日の 9:00~16:00(スタッフ在室時に利用できます。)



## 研究補助員（研究支援者）配置制度

出産・育児や介護等により研究時間の確保が困難な研究者に対して、研究データ解析、実験補助、統計処理等を行う補助員を配置し、育児等と研究との両立を支援する目的で行うものです。この制度は、育児や介護等をおこなう意思を持ち、申請資格条件を満たす男性研究者も利用できます。

### 利用者募集

1~2月および7~8月頃に公募を行う予定です。  
詳しくは男女共同参画推進室にお問い合わせください。

## メンター制度

女性研究者および研究者を目指す女子学生が生活上、学業上、進路選択上の悩みを抱えた際に、同様の経験を乗り越えてきた先輩研究者(メンター)に相談できる環境を提供することで女性研究者の育成および研究者としてのキャリア形成を支援する制度です。



**利用方法** カモミールカフェ(内線:3397)に利用をお申し込みください。※ご相談の内容等、秘密は厳守されます。

## サイエンス夢追い人育成プロジェクト(女子大学院生による出前講義)

女子大学院生が自分の研究内容や日々の研究生生活、今の進路を選択する上できっかけとなった出来事や感じてきたことなどについて、小中高校生を対象に講義をします。女子大学院生にとっては、自分自身の研究や社会的意義を見つめ直す良い機会であり、研究発表のスキルアップにも役立ちます。また、子どもたちに研究者を身近に感じてもらい、科学への興味・関心を喚起することで研究者の裾野拡大を目指しています。

**参加者募集** 【対象】岐阜大学大学院修士課程および博士課程在籍の女子大学院生  
関心のある方は、男女共同参画推進室にお問い合わせください。



## 女性研究者支援のための岐阜大学人財バンク

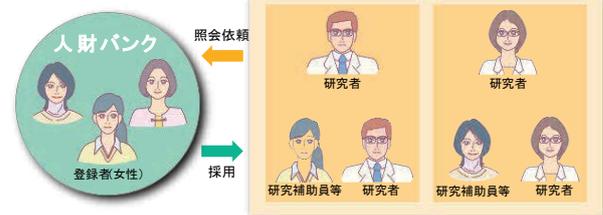
人財バンクは、研究支援者を求める学内研究者からの人材照会に速やかに対応できるように研究支援者候補を募るとともに、研究を中断している女性研究者が研究補助員としての業務等を通じてその専門性を活かして再チャレンジできるよう支援することを目的としています。

### 利用者募集

学内研究者の方は、研究支援者をお探しの際に人財バンクを利用することができます。人財バンクには、各種専攻を修めた大卒または準学士(短大・高専卒)の方々が登録されています。ぜひご利用ください。

### 登録者募集

準学士(短大・高専卒)以上の学位を有する女性のご登録をお待ちしています。大学での実験や各種実験機器の取り扱い経験がある方を歓迎します。



## 女性優先休憩室

妊娠中の体調不良時の休息や、復職後に搾乳等を必要とする方が優先して使用できる休憩室を設置しています。各部局の事務室(本部は職員育成課男女共同参画係)にお問い合わせください。



### 設置場所

本部	棟 2階 西側非常口横
教育学部	A棟1階 用務員室横
地域科学部	A棟1階 用務員室横
医学部	本館2階 西側ラウンジ
看護学科	新棟6階 G18
工学部	A棟1階 101
応用生物科学部	A棟2階 応接室



岐阜大学 男女共同参画推進室 (管理部 人事労務課 男女共同参画推進事務室)

〒501-1193

岐阜市柳戸1-1

E-mail : [sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)

U R L : <http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>

TEL: 058-293-3397

FAX: 058-293-3396

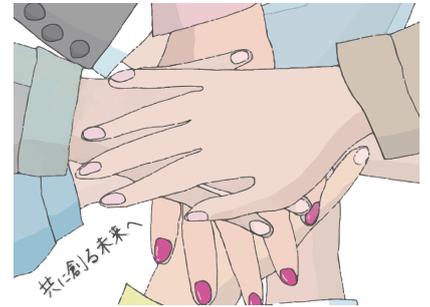
2020年9月



## ダイバーシティ推進センターとは？



当センターは、女子学生、女性研究者・技術者が個性と能力を十分に発揮して、活躍できる工学コミュニティの実現を目指しています。学内の環境整備を進めるとともに、本学を巣立った女性研究者・技術者が、ものづくりの場で、性別にかかわらず自立したキャリアを形成できるよう、東海地域の企業と連携して、ダイバーシティ推進事業に取り組んでいます。



## 女子学生比率の向上



本学では、女子対象のオープンキャンパスを開催したり、約20年前から女子推薦枠を設けて女子学生比率の向上を図ってきました。現在、女子学生の割合は約18.8%に達しました。



## 女性研究者・女子学生の活動の様子



女性が拓く工学の未来賞

優れた研究業績を挙げることが期待される学内の若手女性研究者を表彰し、女性研究者の発掘と育成を図っています。



OG 同窓会・鶴桜会

2016年、全学同窓会の支援により鶴桜会が設立されました。交流会では、専門分野を越えた交流が進んでいます。



女性研究者・技術者交流会

女性研究者のネットワーク形成を目的として発足しました。単なる交流をこえて、キャリアアップのための情報交換の場になっています。



ダイバーシティ教育

イノベーションにおける多様性人材活用の意義を学ぶダイバーシティ・男女共同参画関連科目を正課科目として開講しています。

# 講演者紹介

基調講演 特別講演



## 基調講演

### 大同大学長 神保 睦子氏



名古屋工業大学助手、研究生を経て、1991年名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学。同年大同工業大学に赴任。2017年大同大学学長に就任。専門は電気電子工学。学会における女性活躍の推進、及び、工学分野で女子学生が安心して学べる環境づくりに関して、長年にわたり功績を残している。

## 特別講演

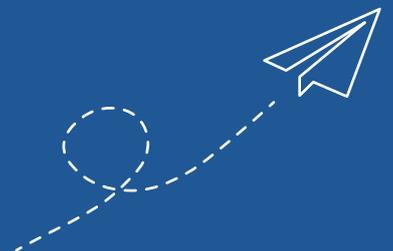
### 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員 我妻 三佳氏



愛知県名古屋市生まれ、1987年名古屋大学理学部数学科卒業、日本アイ・ビー・エム株式会社にシステムズエンジニアとして入社、カスタマー担当エンジニアを皮切りに、様々な事業に従事。2017年に執行役員就任、現在に至る。大学・大学院で次世代育成にも取り組んでおり、2019年11月名古屋工業大学特任教授に就任。

# 学生活動紹介

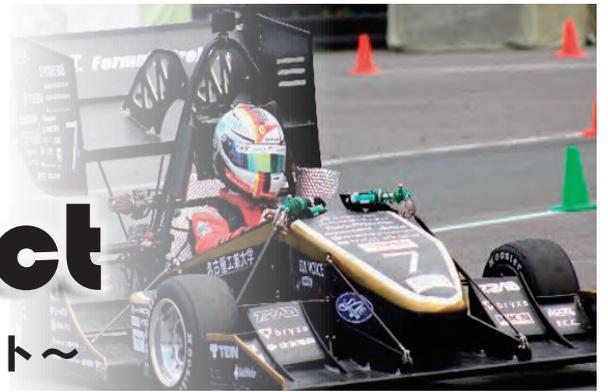
フォーミュラプロジェクト 女子学生団体「彩綾～SAYA～」



# n.i.t.

# Formula Project

～名古屋工業大学フォーミュラプロジェクト～



## 第17回学生フォーミュラ日本大会2019 **優勝**

2019年8月に行われた学生フォーミュラ日本大会では、国内外から100チームを超えるエントリーがある中、**総合優勝**を獲得しました。

また、過去3年間の大会成績をもとに作成される、学生フォーミュラ世界ランキングでは、**世界2位**(2019年12月発表)を獲得しました。



### ? 学生フォーミュラとは

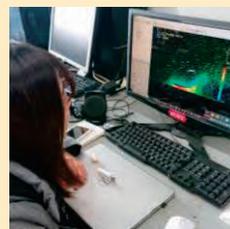
学生フォーミュラでは、**レーシングカーの設計から製作までの全てを大学生で行っています**。学生フォーミュラは世界中で行われており、日本大会は、毎年夏休みに開催されます。

大会の審査項目は、**動的審査**と**静的審査**の大きく2つに分けられ、2つの審査での総合得点で、順位を競います。動的審査は走行タイムを競う種目です。この時のドライバーも学生が行います。静的審査は設計が理論的に行われているか、車両製作にコストがかかりすぎていないかなど、車の性能以外のことが求められます。

つまり、速い車をつくったチームが勝つわけではなく、“**ものづくりの総合力**”が必要とされる大会といわれています。



### i n.i.t. Formula Project について



現在、1年生～4年生までの20名(女子3名)で活動しています。

学内にあるガレージで、ほぼ毎日、設計や製作を行っています。また、車両を設計・製作している中で、自分達ではできないことがあれば、手伝ってもらったり、教えてもらえる企業を探して、お願いをしに行ったりもします。

1台の車を通して、**自動車の知識**だけでなく、**ものづくりの基本**や、**社会人となるうえで必要な力**をつけていけるように、毎日、活動に取り組んでいます。

## 活動紹介

「プロジェクトリーダーとして臨んだ学生フォーミュラ  
：2019年優勝までの軌跡」

### N.I.T.-formula Project

プロジェクトリーダー

#### 八幡 美春（やはた みはる）

- 名古屋工業大学 工学部 電気・機械工学科3年
- 兵庫県出身
- 小学校4年生から高校3年生まではバレーボール部に所属。
- 高校生の時に、父がテレビで見ていたF1をカッコいいと思い、モータースポーツ（車やバイクのレース）に興味を持ったことがきっかけとなり、大学1年生から学生フォーミュラの活動に参加。
- 参加当初より、エンジン班として活動。2年生の秋からはプロジェクトリーダーとしても活動。



F1・・・世界最高峰のクルマのレース

「学生フォーミュラの活動内容や、始めるきっかけなど、プロジェクトリーダーとして日本一になるまでをお話したいと思います。」



| 参加者へのメッセージ |

私たちと一緒に将来について考えるきっかけ作りを  
してみませんか？

| 特色・取組等 |

名古屋工業大学 女子学生団体 彩綾～SAYA～は、名工大女子学生の交流支援とキャリアサポートを目的に活動しています。彩綾という名前には、いろいろな『彩(いろ)』(学年、学科)の名工女子が『綾』織のようにしっかりとつながる、という意味が込められており、他学科の友達や先輩たちとの交流を深めることができます。また、自ら企画・運営に関わることで、将来仕事に必要な能力を伸ばすこともできます。

主な活動として、企業と連携し、学内の就活イベントなどを行っています。お菓子を食べながら理系企業の社員の方とお話できるリケジョスイーツトーク、アイシン精機や村田製作所の工場見学など、自分の目や耳で企業や社会人生活について知ることができるイベントは、彩綾以外の学生にも人気です。

また、オープンキャンパスでの女子学生相談コーナー、子供向けの実験イベントなど、たくさんの女子が工学に興味を持ってもらえるような取り組みをしています。

もちろん、合宿、新歓など、彩綾の仲間たちと楽しめる機会もあります！

内容についての照会先

Twitter : @Saya\_Nitech

E-mail : saya.nitech@gmail.com

# 工学部のススメ

実際に見て触れることができる授業が楽しいです！

電気・機械工学科

どうして工学部に？

中学の授業でのラジオ作りが印象的だった！

そこからものづくりに興味を持つようになった。

高校生の時に工学部でものづくりが学べると知ったので工学部に決めました。

自動車会社に勤めていた祖父の影響もあります。

いかに隙間時間で勉強するかで受験生活が  
大きく変わる！

中高生の頃はバレーボール部に所属していたため、授業前後や土日はほとんど練習。疲れて夜遅くまで勉強が出来ずに寝てしまっていた。そこで朝練の前や電車での通学時間、授業間を利用して勉強していました。

工学部に入るために  
努力したことは？

工学部に興味がある  
みんなに一言

少しでも興味や好きな気持ちがあれば、  
どんなに難しい勉強も作業もがんばれます！

細かい作業が好き、乗り物が好き、ネジが好き、パソコンをいじるのが好き、なんでもいいと思います。少しでも工学部に興味があれば、ぜひ工学部への進学を考えてみてください！





数学やパズルが好きで情報工学科を選びました！

情報工学科



大学の授業はどんなかんじ？

### 授業のほとんどが座学！

演習の時間はひたすらパソコンの前でプログラムを考えたり、書いたりしているよ。エラーが出たときは心が折れそうになるけど、ちゃんと実装できたときは嬉しくてたまらないよ！

大学生活はどう？

### 女子が少ない分、密な友情が育める！

どんなに難しい課題が出て、苦手な科目のテスト勉強をするときでも、お菓子を食べながら一緒に頑張れる仲間がいるからとても心強い。友達と過ごす時間が大学生活を送る中で一番楽しい時間だと思う。

将来はどんな仕事がしたい？

### 航空会社の数理 IT 部門で働きたい！

情報工学科の良いところは、“自分が興味のある業界”で活躍できる可能性があるところだと思う。情報技術の利用は色々な分野に裾野を広げているので就活で困ることもそうそうないと思う。





あのテレビ番組の匠になるために建築学科に！

社会工学科



中高生の頃はどんな学生だった？  
どうして工学部に？

子どもの頃から工作が大好きだった！

ものづくりを仕事にしたいと思い、工学部に進もうと思いました。  
ビフォーアフター（テレビ番組）の匠になるために建築学科のある工学部に行きたかったので、工学部に進学しました！

授業はどんな感じ？

机に向かって鉛筆を持っている時間よりも、  
工作をしている時間の方が長い！

建物を構造から知ることができるので、当たり前そこら中に建っている建物がなぜこの形なのか、なぜそこに柱があるのか、なぜコンクリートなのか、今までの当たり前理由を見つける事ができるので街を歩くたびに勉強になって楽しいです。

工学部に興味がある  
みんなに一言

好きだという気持ちを原動力にして頑張っ！

私が工学部に進んだ理由はただ工作が好きだから。  
嫌いな教科があるからと諦めないで！自分が動き出せばなんとかなる！





## 直感で応用化学をやりたいと思ってました

生命・応用化学科



中高生の頃はどんな学生だった？

直感で応用化学をやりたい！と思っていた。

高1までは理系科目の方が興味あるし、得意だったから迷わず理系を選択。文理選択後は理系科目も授業に全然ついていけなくて苦しかったけど、化学を勉強したいと思い続けて勉強した。

授業はどんな感じ？

化学実験は今まで学んできた化学反応や測定結果が得られてとても面白い！

1つの講義だけではあまり興味がわからないものでも、他の講義内容と繋がってより理解が深まったり、実験でデータとして得られたりもするので、後から面白く感じるよ。

将来はどんな仕事がしたい？

身の回りのものに興味があるので、化学や食品、化粧品の業界で働きたい！

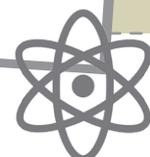
これからもっと専門的な実験をしていくので、自分に合った分野を見つける予定。





地元のものづくりを根本から支える  
仕事に就きたい

物理工学専攻



どうして工学部に？

勉強したことが**直接、産業につながることに感動**して、  
工学部に進みました。  
単科大学ならではの**一体感と居心地の良さ**を感じています。

どんな研究してるの？

**熱を電力に変換するための材料の強度**について研究  
しています。

研究では、鉄やバナジウムなど**金属の材料から合金**を作り、学内の「ものづくりテクノセンター」にある**工作機械**を使用して、**切断、熱処理、研磨**を行っています。

大学で  
身についたことは？

試料作りをどのような切り口で行うかなど、  
**考えるすべてのことが勉強**になっています。！

研究の効率を上げるために**わずかな時間**も有効活用することで、  
**スケジュール管理能力**も身につきました。



名古屋工業大学紹介動画（学生編）

# インタビューレポート

～武藤先生、宮川先生へのインタビューを終えて～





創造工学教育課程 情報・社会コース  
メディア情報分野 1年 山田美晴さん

私は、今回、武藤先生と宮川先生へインタビューを行いました。理系の女子中高生向けとして工学分野を中心に先生の研究内容をはじめ、なぜ理系を選択したか、工学分野に行こうと思ったか、学生時代の話や工学の魅力について様々なお話をお伺いしました。

その中でも印象に残ったお話は、工学分野に進んだ理由や工学の魅力に関するお話です。私自身、理系の中でも工学分野に進んだ理由は、行いたい研究があるということもありましたが、高校時代は文系科目より理系科目の方がなんとなく興味があるという大雑把な理由が一番でした。武藤先生に学生時代のお話をお伺いした際に、武藤先生も文系科目より、理系科目が好きなことや、情報分野はカッコいい印象があったからということをおっしゃっていました。

理系分野や特に工学へ進学することに関しては、ある程度具体的な目標などが必要だと考えていましたが、宮川先生のインタビューの際に、大学進学後でも新たな目標を見つけることができるというお話を聞き、工学部の堅いイメージが少し和らいだ気がしました。

さらに、工学の魅力として、工学は生活と密接な関係にあり、それこそが工学の魅力だと感じることができました。また、お二人から、女性という枠にとらわれず、一人の研究者として活躍したいという気持ちや、女性がやりたいことができる社会をつくるという強い意志を感じることもできました。

理系の中でもやや堅いイメージがある工学分野ですが、工学は理系分野のみならず様々な分野に結びつけることができる幅広い学問だと思います。工学は日常生活で使用されている様々な物やシステムなどに繋がっています。今回のインタビューを通じて、工学分野の魅力や工学に対するイメージが変わり、新たな視点を得ることができたと思います。様々なお話を聞くことができ、とても楽しかったです。

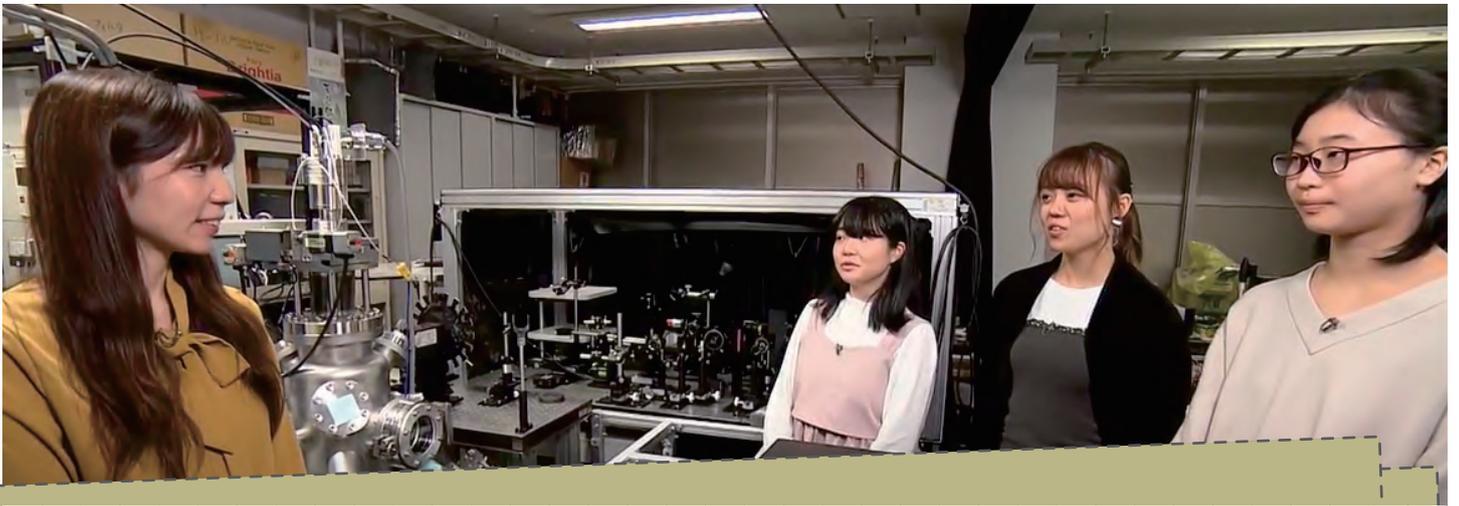


創造工学教育課程 情報・社会コース  
知能情報分野 1年 中村美音さん

今回、武藤先生と宮川先生にインタビューから女性研究者として生の声を聞くことができました。私は武藤先生と同じ情報系の分野に進みましたが、動機は先生と同じく漠然と「できたらカッコいいだろうな」というものでした。決して元からプログラミングやパソコン操作が得意だったわけではありません。学生の中には確かにそういったことが元から得意な人もいますが、もちろん学校では一から教えてくれます。なにもできない状態で入学しても先生と会話しながら楽しく学ぶこともできるので、できないなりにメリットはあると思います。さらに、今回のインタビューで女性としての将来の生活を考えたときに、子育てしながら自宅でできる作業が他の分野よりも多いので、情報学こそ女性としてねらい目なのではと気づかされました。

話は変わりますが、実際に物理や数学への苦手意識を持つ子が多いと学生ながら感じています。それぞれ苦手なことがあるのは仕方のないことだと思います。しかし、自分のやりたいことが理系の分野で行われているならば、理系科目を諦めないでほしいです。私も最初は物理が全く解けず、物理が得意な男子を見ては羨ましいと思っていましたが、彼らに教えてもらったり先生に質問をたくさんしたりして自分の中でわからない点を潰していきました。実際、大学でもわからない点は友達によく聞いています。周りには男の子しかいないので聞きにくいと感じる子も中にはいるかもしれません。ですが、男の子だからと言ってためらう必要は全くなく、むしろ同じ目標のある仲間としてたくさん話しかけてみるべきだと思います。お互いに良い刺激を受けられると思います。

最後に、自分の素直な気持ちを大切にしてみてください。私も先生方とのインタビューを通して、当時抱いていた純粋な工学への憧れを再確認できてよかったです。私たちと一緒に憧れを追求する仲間、お待ちしております！



創造工学教育課程 材料・エネルギーコース  
機械工学分野 1年 栗本佳歩さん

私がこのインタビューに応募したきっかけは、第一線で活躍する女性研究者からリアルな声を聴くことは面白そうで、何か将来を考えるきっかけになるのではないかと思ったからです。実際にとっても良い経験をさせてもらい、本当に応募してよかったと思います。

武藤先生は、人間が環境に適応して行動していく様子を研究されています。友人関係を増やすためにはどうしたらよいかという研究は実際工学とは無関係なように見え、最初は不思議でした。しかし、武藤先生からお話を伺って、研究は身近なところから始まっていくのだと知り、工学は全ての物事とつながっていると気づかされました。また、武藤先生は「カッコいい」「仕事と家事が両立しやすいかも」というイメージで情報系の分野に進まれたそうです。私も理系に進んだのは、何となく物理や数学が得意な女子はカッコいいな、女性技術者ってカッコいいなというイメージからでした。イメージは自分の人生を選択していくうえで大切な要素になるのだなと思いました。

宮川先生へのインタビューでは、まず研究室と実験室のギャップに驚きました。研究室はかわいい家具やポストが置いてあるのに対して、実験室は研究室からは全く想像もつかないような、大型機械やたくさんのレンズ、見たこともないような計算式が並んでいました。また、宮川先生の「女性だからといって自分の興味や夢を諦める必要はない」という言葉が心に残り、勇気づけられました。

私は今回のインタビューを通して、女性研究者からリアルな声を聞き、たくさんの刺激をもらいました。これからも自分の言葉で工学の魅力を語れるよう、工学を学んでいくつもりです。中学生や高校生の女の子たちには、自分の好きなことや、面白いと思うことに純粋にまっすぐ取り組んでほしいと思います。そして周りの大人や、外の世界からいろいろなことを吸収して、自分の人生を自分の手で豊かに切り開いてほしいと思います。

# 女性が 拓く 工学の 未来

工学系  
進路支援  
イベント

お問い合わせ先

名古屋工業大学  
ダイバーシティ推進センター

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町

TEL/FAX 052-735-5121

E-mail [diversity-staff@adm.nitech.ac.jp](mailto:diversity-staff@adm.nitech.ac.jp)

U R L <https://diversity.web.nitech.ac.jp/>